

「腎移植後の内科系合併症に関する検討」

医学情報の研究利用について

神戸大学医学部附属病院 腎臓内科では、現在、腎移植患者さんを対象に「腎移植後の内科系合併症」について調査研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この調査研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております**【問い合わせ窓口】**までご連絡ください。

【研究概要および利用目的】

腎移植後における内科系合併症は、貧血、高血圧、糖尿病、骨ミネラル代謝異常、高脂血症、高尿酸血症と多岐にわたります。このたび、神戸大学医学部附属病院 腎臓内科では、腎移植患者さんを対象とした観察研究を行うこととなりました。調査の対象となるのは、神戸大学医学部附属病院 腎臓内科および泌尿器科に入院あるいは通院歴のある腎移植後の患者さんです。

【取り扱うデータ】

- ・患者背景：性別、年齢、身長、体重、使用した薬剤、高血圧や糖尿病などの病歴
- ・検査データ：一般血液検査、腎生検所見、心臓超音波検査や胸腹部 CT 検査などの画像検査データ

【個人情報保護の方法】

個人情報、検査結果などの記録、保管は第三者が直接患者さんを識別できないように定めた登録番号を用いて行います。また得られた記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、神戸大学大学院医学研究科腎臓内科にて施錠して保管します。

【研究参加による利益・不利益】

利益・・・本調査に参加いただいた患者さん個人には特に利益と考えられるようなことはありませんが、調査結果が、今後の移植後管理の向上に有用となる可能性があります。

不利益・・・カルテからのデータ収集のみであるため、特にありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

今回の研究に使われるデータが医学の発展に伴って、新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、データ等を研究終了後も保存させていただき、新たな研究等に使用させていただきたいと思っています。その場合にも、上記のように全ての患者さんの情報を匿名化してデータを扱い、データが使い切られるまで厳重に保管いたします。ただし、本研究終了後にデータを廃棄することを望まれていらっしゃる場合には、下記 **【問い合わせ窓口】**までご連絡ください。

この場合には、個人を特定できない状態で速やかに廃棄させていただきます。なお、保存させていただいたデータを用いて新たな研究を実施する際には、その研究について、医学倫理委員会で再度、審査を受けることとなっております。

【研究成果の公表について】

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報が明らかになることはありません。

【研究参加の取り止めについて】

いつでも可能です。参加を辞退されたい場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。参加辞退の希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

【問い合わせ窓口】

神戸大学腎臓内科 教授 西慎一

連絡先：078-382-6500